戦略マップ

ローソンが健康の取り組みを通じて目指す姿は、FC加盟店オーナー・クルーを含む従業員一人ひとりがセルフケア意識を高くもち、心身ともに健康でパフォーマンスを最大限発揮できる状態です。
また、その一人ひとりが、仲間を尊重し思いやりをもち協力することで「明るく・楽しく・元気に働きがいのある職場の実現」をすることです。
従業員の健康＝幸せ はグループ理念である「私たちは〝みんなと暮らすマチ〟を幸せにします。」に寄与することができ、その実現が企業価値向上につながると考えています。
この実現に向けた一連の流れを可視化した戦略マップを活用しながら取り組んでいます。

健康投資

- 健康経営推進体制の構築
- 各種サーベイの導入
- 健康管理システムの導入

- 働きがいのある職場風土の醸成・DE&I推進
- コラボヘルス
- 心身の健康
- FC加盟店・グループ会社へのサポート
- マチ（社会）への貢献

健康投資効果

健康投資施策の取り組み状況に関する指標

- 有休・育休制度取得率改善
  時間外勤務時間の削減
- 意識調査（満足度・働きがい）
  ストレスチェックの実施
- リテラシー醸成・スキルアップ研修の実施
  （マネジメント・ラインケア・セルフケア）
- 健康セミナーの開催
  （女性・睡眠・体操・ストレッチ）
- 各拠点健康リーダー設置と育成
- 健康増進施策への参加（参加率）
- ラジオ体操の周知と実施
- 肥満率改善取り組み
- 健診事後措置率（治療・通院確認）
  100%維持
- 喫煙者の低減（禁煙・施策参加率）
- 健康診断受診・再受診実施率100%維持

- 加盟店従業員の健康サポート
  （運動施策・セミナー開催）
- 健康商品開発・販売の拡大
- お客さまの健康サポート取り組み

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

- ストレスチェック
  （高ストレス部署比率減）
- 働きがい・満足度向上
- ハイリスク者比率低減
- 有所見比率の低減

- 加盟店従業員の健康
  （健診受診率・健診補助利用率・受診勧奨回数の改善）
- 健康商品売上高の向上

健康関連の最終的な目標指標

- エンゲージメント
- プレゼンティーズム
- アブセンティーズム

健康経営で解決したい経営課題

- 従業員のパフォーマンス向上
- 中長期的な企業価値の向上
  （収益力・お客さま評価の向上）